

## 令和6年度使用教科書の採択結果及び採択理由一覧

学校名： **大阪教育大学附属高等学校天王寺校舎**

令和6年4月1日 現在

科目	発行者の略称	調査・研究の上、選定した理由
現代の国語	第一	定番教材が一通りおさえられており、複数資料の読み比べができるようになっている。写真や図表、年表なども豊富である。また、生徒にとって興味をもてるような比較的新しい教材や言語活動も多数収められている。
言語文化	第一	古文、小説ともに定番教材が一通りおさえられており、写真や図表で読解の背景となる知識を深めることができる。また、新単元「伝統と文化」や新教材「日本の漢詩」など生徒にとって興味を持てるような項目も用意されている。
文学国語 (2年)	筑摩	定番教材が一通りおさえられており、複数教材を対照することのできるよう構成が工夫されている。特に評論教材との結びつきや対比を意識させやすい配置がなされている点が特徴的である。生徒にとって興味をもてるような題材を扱った比較的新しい教材も多数収められている。
古典探究 (2年)	大修館	定番教材もいくつか含んではいるが、それにとどまらず、有名な作品から新たに教材を開拓し、選出している。古文編は解説の分量が他の教科書に比べて豊富であり、文学史、古典常識、文法的知識などの個別の知識だけでなく、コラムなども充実している。東西、古今の文学を読み比べる課題も豊富に設定されており、様々な授業展開に対応できる教材と考える。
文学国語 (3年)	桐原	他の教科書と比較して、教材量が多い。多様なジャンル、難易度の文章から教材を選択することができ、入試にも対応できると思われる。定番教材だけでなく、幅広い分野の知識を吸収することに役立つ、オムニバス形式の本とも言える充実したものとなっている。
古典探究 (3年)	筑摩	定番教材もいくつか含んではいるが、それにとどまらず、有名な作品から新たに教材を開拓し、選出している。古文編は解説の分量が他の教科書に比べて豊富であり、文学史、古典常識、文法的知識などの個別の知識だけでなく、古典文学評論としても読ませるものとなっている。また、「参考」として「古事記」と「日本書紀」など、比べ読みができる教材が掲載されている。
古典探究 (3年)	筑摩	定番教材もいくつか含んではいるが、それにとどまらず、有名な作品から新たに教材を開拓し、選出している。漢文編は古典編に比べると解説量は少ないが、漢詩、思想の分野が充実しており、親しみやすい日本漢文も収録していることなども評価できる。また、「参考」として漢文と漢詩・古文・図版など、比べ読みができる教材が掲載されている。
地理総合 (1.2年)	帝国	GISや防災教育や国際的な地理的理解に従来以上の資料や統計を用いて体系的に標的にまとめている。系統地理的のまとめ方が徹底しており、生徒に多角的視点で地理的事象を学ばせる目的のためには効果的である。
地図 (1.2年)	帝国	地図の見やすさだけでなく、統計やデータも豊富であり、主題図も生徒の理解を助ける資料となっている。写真やデータの扱いも適切である。
歴史総合 (1.2年)	帝国	①各地域の前近代史への目配りが充実している。②各節の記述が見開き2ページでまとめられ、「学習課題」「確認」「説明」の考察課題の設定が適切である。③従来の日本史・世界史といった枠組みにとられない構成が有意義である。
地理探究	帝国	系統地理的内容、地誌的ともに記述が整理されている。内容の理解を深める図や写真も豊富で適切である。グラフや表のデータも最新のデータが豊富で、情勢の変化を十分に反映しており、読み取る力を養成できる。さらに、防災教育の内容が充実している。
日本史探究	実教	各節ごとの主題が明確である。記述が丁寧であり、脚注も豊富であるため、生徒が主体的に時代像を構築するのに適している。
世界史探究	帝国	数種類のコラムの内容が有益であること。節ごとの要約が有益であること。
公共	実教	従来の政治経済の内容も詳細に網羅しており、写真や図解を用いて生徒が関心を持ちやすい作りになっている。
倫理	清水	様々な思想家のつながり、現代の諸課題との関連について、分かりやすく記述している。

数学Ⅰ	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題については、ヒントや考察につながる電子データのQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるよう工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい教科書になっている。上記により、習熟度に差がある本校の生徒に適している。
数学A	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題については、ヒントや考察につながる電子データのQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるよう工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい教科書になっている。上記により、習熟度に差がある本校の生徒に適している。
数学Ⅱ	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題については、ヒントや考察につながる電子データのQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるよう工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい教科書になっている。上記により、習熟度に差がある本校の生徒に適している。
数学B	啓林館	設問の種類が豊富であり、解説も丁寧である。応用問題や節末・章末問題については、ヒントや考察につながる電子データのQRコードが記載されており、できるだけ自分で考えられるよう工夫がされている。また、「定理や公式が分かりやすくまとめられている」、「付属データのPowerPointが、教室で投影して見やすいように、字の大きさを大きく設定している」など、分かりやすさだけでなく、見やすい仕組みが考えられているため、授業で使いやすい教科書になっている。上記により、習熟度に差がある本校の生徒に適している。
数学Ⅲ	東書	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bと東京書籍のAdvancedを採用したので生徒たちも紙面構成に慣れており、授業中の演習や予習復習などの学習の面で便利であるという理由で同じ会社の教科書を用いることにした。
数学C	東書	数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bと東京書籍のAdvancedを採用したので生徒たちも紙面構成に慣れており、授業中の演習や予習復習などの学習の面で便利であるという理由で同じ会社の教科書を用いることにした。
物理基礎 (1.2年)	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。また、例題には指針や求めた値に対する考察が豊富に書き添えられており、物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。
化学基礎 (1.2年)	啓林館	探究活動や発展コラム、ページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、注釈も含め、大学での学びにもつながるような内容や表現が用いられているため、化学の本質を理解するために活用しやすい。
生物基礎 (1.2年)	啓林館	(1年) 探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。 (2年) 単元の導入としての探究が充実している。分析や考察の発問が丁寧で思考しやすい。また、「答え」は教科書内がないので探究する楽しみを味わうことができる。
地学基礎 (1.2年)	啓林館	地学への接続性を重視した。TOPICや参考を通して、他教科の学習内容や発展的内容に展開することができるため、生徒の興味関心を広げることができる。
物理	啓林館	本文や公式に対する補足文も、物理学的な本質を捉えた的確な表現で記述されている。本文内での論理展開が順序だっており、また用いられている図も簡潔で分かりやすく、初めて物理を学ぶ者にとって適切な内容構成である。特定の場合についての記述部分と一般的な場合についての記述部分とが徹底して分離されていることや、公式や語句など身に付けるべき部分がよく強調されていることなど、視覚的にも効果的なレイアウトでまとめられている。

化学	啓林館	探究活動や発展・参考のコラムおよびページ下の注釈が充実しており、多角的な活用が可能である。また、本文の表現や注釈での補足において、大学での学びの視点からも間違った認識をしないよう配慮されており（平衡定数の取り扱いなど）、先の学びにもつながるような工夫が随所になされている。化学の本質を理解するために大変適している教科書である。
生物	啓林館	探究課題をもとに実験や思考実験を行いやすい内容である。また、概念図などが多用され自主学習の際にも理解しやすい。
地学	啓林館	一社しか発行していないため。
保健体育 (1.2年)	大修館	図やイラストが豊富でわかりやすいので、生徒の興味・関心を惹きつけやすい。各項には補足説明があり、継続的・発展的に生徒が学習を深めやすくなっている。また、特設項では様々な学習形態での課題が提示されており生徒が能動的に学ぶことができる。
音楽Ⅰ	教芸	全ての教材に目標が記されており、到達目標を意識しながら学ぶことができる。表現領域と鑑賞領域いずれも充実しており、楽曲を深く理解するための多彩な工夫がなされている。
美術Ⅰ	日文	幅広い分野からバランスよく図版や参考作品が掲載されており、授業が展開しやすい。また、表現のテーマごとに分けて特集されているため、生徒それぞれの持つイメージを具体的な作品構想に発展させる助けとして適している。
書道Ⅰ	光村	紙面がゆったりと明るく、見やすい。基本古典については、図版も大きく解説もわかりやすい。各分野の多様なコンテンツを閲覧できるQRコードや文士の書も魅力で、より広く深い学びが期待できる。また、製本・装丁にも工夫が見られる。
音楽Ⅱ	教芸	表現領域と鑑賞領域いずれも幅広いジャンルの楽曲から構成されており、関連資料も豊富に掲載されているため、生徒たちが主体的に学習に取り組むことができる。また、発展的な内容についても多く記載があり、生徒の興味関心に応じて教科書を資料集として活用することもできる。
美術Ⅱ	日文	各題材の多くが問いかける文体で、その解決につながる視点や考え方がポイントとして提示されていたり作品の中に読み取らせる工夫がなされている。また、現代の作家・作品の資料やインタビューが多数取り上げられており、親近感を持って臨みやすい。
書道Ⅱ	光村	紙面がすっきりと明るく、図版も大きく鮮明で臨場感がある。古典や古筆、名筆の教材は、質・量ともに充実しており、見やすくわかりやすいよう、配置や見せ方に工夫が感じられる。また、随所に見られるコラムには、他の芸術分野や国語、歴史の学習にもつながる多角的な話題が提示されており、生徒の興味・関心を惹くものとなっている。
英語コミュニケーションⅠ	三省堂	生徒にとって身近な話題が多く、教科横断的な取り組みへの活用も期待できるので、生徒の視野を広げることができる教材である。 また、週2回の授業時間数に対して分量が多すぎず少なすぎないものであり、インプット教材として適切である。
論理・表現Ⅰ	三省堂	英語でのアウトプットに資するようリーディング・リスニングのインプット活動が充実している。モデル英文を通して、文法を形式面に焦点を当てて反復練習を行うことができる。また、多様なテーマを通してスピーチ、ライティング、プレゼンテーション、ディスカッションのようなコミュニケーション活動に取り組むことができる。
英語コミュニケーションⅡ	桐原	題材が科学、文化、人生、社会問題など多様であり、生徒にとって興味深いものが多い。教科書内の英文量も、他社と比べて十分確保されている。また、Lesson毎に関連英文が豊富に用意されており、教科書の内容にとどまらず他視点からもその題材について発展的に深められるため、思考を促した上でアウトプットに繋げていくことが可能である。
論理・表現Ⅱ	三省堂	英語でのアウトプットに資するようリーディング・リスニングのインプット活動が充実している。英文モデルが充実しており、パラグラフの構成を年間を通して学ぶことができ、エッセイライティングの力を身につけさせることができる。 テーマによってはグラフや図表を読み取り、英文でまとめる活動が含まれており、発表活動でも実際に使えるようなオーセンティックな学びを促すことができる。
英語コミュニケーションⅢ	CUP	オーセンティックな教材を通して4技能5領域をバランス良く伸ばすことができるような構成であるうえ、探究活動や学習ストラテジーに特化したページも用意されている。動画教材や様々なアクセントの英語が使用されている点もユニークである。

論理・表現Ⅲ	いいずな	本教科書では、様々なテーマの英文が収録されており、長文の要点を理解する活動等を通して、文章を正確に理解する力をつけさせることができる。また図やデータの読み取りも行うことができるオーセンティックな内容である。また、読んだ内容に関して意見交換し、書き、話す活動も充実しており、英語の発信力の育成にも資する構成である。
家庭基礎	実教	定番教材が一通りおさえられている。各分野の章末にはズームアップや巻末に食品成分表があり、写真や図表が豊富である。生徒にとって興味をもてるような題材を扱っている。
情報Ⅰ	東書	当該出版社は、令和7年度より実施される大学入学共通テスト「情報」のサンプル問題の出題傾向の対応や同出版社対応の問題集及びデジタル教材が他社に比べ優れている。また、従来、中学「技術」・高校「情報」の出版社を揃え、一貫性のある学び（知識の系統性）を重視してきたが、それよりも他社間の扱われる学習事項の共通性、漏れが少ないことを重視することで生徒の進路の多様性や学習レベルに応じた授業を展開するために当該出版社発行の教科書を採択する。